

日本揚琴協会設立記念 ガラコンサート

2018年10月1日付にて、日本における揚琴の普及と揚琴に関わるアーティスト(奏者、指導者等)の交流を図ることを目的とする日本揚琴協会(代表:張林)が設立の運びとなりました。このコンサートは、その設立を広くお知らせし、日本と中国の揚琴奏者、愛好家が一堂に会して共に祝おう、というガラ(祭典)コンサートです。更に、平素は集まることの難しい二胡奏者もお祝いに駆けつけ、祭典に花を添えます。揚琴ファン、二胡ファンの皆様もどうぞコンサートにお越しいただき、祭典の一夜をお楽しみください。

揚琴(特別ゲスト):田 偉寧 (Tián Wěining / ティエン・ウェイニン)



6歳より亡父の揚琴演奏家・田克儉より指導を受け、1984年揚琴ソリストとして中央歌舞団に入団。以来、揚琴の演奏と研究の分野で大きな成果をあげ、その完璧なテクニックと理論に基づいて演奏する「麗しきアフリカ」「龍船」「將軍令」「打起鑼鼓慶豊收」等の演奏は、内外から賞賛される。1990年代からは伝統音楽と西洋音楽との融合を試みており、新しい演奏テクニックは、人々の耳目を一新させるものがある。これまでに、中国民族協会の「中国54名の傑出した演奏家」(2002年)をはじめとして度々公的な表彰を受け、現在はフリーランスの立場で揚琴普及のための活動に従事している。

揚琴:張 林 (Zhāng Lín / チャン・リン)



河南省洛陽生まれ。5歳より揚琴を学び、後に北京の中央音楽学院附属中学に入学。1987年中央音楽学院(大学)卒業後、中央歌舞団揚琴首席奏者を経て89年来日。東京学芸大学大学院で音楽美学を専攻。大学院在籍中より日本での演奏活動を開始。93年CD「中国の美音/揚琴」をリリースし、「ステレオマガジン誌」の年間最優秀録音特別賞を受賞。1998年「エイジアン・ファンタジィ・オーケストラ」に参加し、アジア諸国を歴訪。現在はソロコンサートのほか、さまざまな楽器や音楽ジャンルとのコラボレーションを試みている。張林揚琴教室主宰。オフィシャルサイト→
<http://lasa-kikaku.cside.com/zhang-lin/>

揚琴:鄭 宇 (Zhèng Yǔ / てい・う)



長沙市生まれ。7歳より揚琴を学ぶ。15歳で湖南師範大学芸術学院に入学。卒業後、湖北芸術学院民族音楽学部で研鑽を積む。1982年第一回民族楽器コンクールで「表演賞」を受賞。その後、演奏活動と並行して大学の教師を務める。1990年来日、95年千葉大学大学院修士課程修了。柏市立高等学校国際科講師を経て、2016年から日本放送大学千葉学習センター講師に就任。アジアと日本各地でコンサートやTV、ラジオ出演等の多彩な演奏活動を意欲的に行い、2000年から「鄭宇と仲間達コンサート」(後に「東京旋律音楽会」と改名)を開催。2017年から女子十二楽坊日本プロデューサーに就任。華宇創意株式会社代表取締役。

揚琴:李 倩 (Lǐ Qiàn / り・せん)



貴州省出身、4歳で揚琴奏者の母より教えを受ける。10歳で「全国労働実践小能手」の称号を受ける。2002年貴州省「敦煌杯」民族楽器コンクール揚琴の部金賞。03年貴州大学音楽学院を卒業後来日し、以来、日本各地、ニュージーランド、韓国などで演奏活動。現在はテレビ(2011年NHKBS「アグネス・チャンと行く!! ほかほか中華街」ほか)、舞台(2011、15年PLAYZONEほか)など、活動の場を広げている。2016年東京国立音楽大学卒業音楽会、2017年アートステンスル合同展、2018年青梅プロムナードコンサート、2018年中華人民共和国国務院総理歓迎レセプション等で演奏。

揚琴:足本 みよ子 (Miyoko Ashimoto)



クラシック音楽の演奏家としてオーケストラやミュージカルでの演奏と並行して、数内さとし氏の作品である平成伎楽団への参加、東京楽竹団の創立に関わり、竹を使用した音楽舞台の創作に力をそそぐなど、ジャンルを問わない意欲的な活動をしている。中国の打弦楽器・揚琴奏者としても精力的に活動し、ソロのみならず他楽器とのコラボレーションにも挑戦。2018年2月 揚琴完全ソロリサイタルを開催。CDやNHKなどの番組音楽録音に揚琴奏者として参加。揚琴を張林氏に師事。国立音楽大学器楽科打楽器専攻卒業。桐朋オーケストラアカデミー研修課程修了。

二胡:武 楽群 (Wǔ Lèqún / ぶ・らくぐん)



NPO法人日本二胡振興協会会長、中国音楽学院客員教授、中国音楽家協会二胡学会名誉理事、中国民族管弦楽学会胡琴专业委员会理事。総合プロデューサーとして日本各地、北京、上海、香港、フランスなど多くの国際文化交流コンサートを手がける。香港、韓国、中国、日本での国際二胡コンクール審査委員。日本全国、アジア、欧州でリサイタルとコンサートに出演。多数の教本、CD、DVDなどを出版。画家としても2008年北京、12年ロンドン、16年リオでのオリンピック美術大会など多くの国際展覧会に入選。TSUNAMIヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの裏板に「一本松」を描く画家としても知られる。

二胡:甘 建民 (Gān Jiànmin / かん・けんみん)



安徽省芸術学校にて童文忠氏に師事。安徽師範大学音楽部二胡専攻を首席で卒業。その後、安徽省民族楽団でソリスト兼首席を務め、全国ツアー、ラジオ、テレビ等で活躍。1990年東京学芸大学に留学のため来日。以来、日本を拠点に演奏家、指導者として活躍。CDアルバムはキングレコードよりリリースした「眠れる風の二胡」「はかなき恋の二胡」などをはじめとしてリリース多数。その他、教本出版、NHK・TV「お元気ですか日本列島」やラジオ番組等々で活躍中。現在東京に在住し、甘建民二胡学院院長、黄山二胡楽団芸術総監督・団長、NPO日本二胡振興会副会長、中国民族管弦楽学会胡琴专业委员会理事を務める。

二胡:田 宇 (Tián Yǔ / てん・う)



江西省出身。9歳より二胡を始め、周平華、王亮生、劉長福、趙慶陽など著名な二胡教育家に師事。2006年中国音楽の最高学府とされる北京市・中国音楽学院に入学し、二胡を専攻、張尊連教授に師事する。2008年より作曲家、指揮家である黄曉飛教授に作曲を学ぶ。同学院卒業後、2010年末に来日。2015年3月、東京学芸大学大学院音楽教育専攻作曲コース修了、山内雅弘氏に師事。現在、演奏活動と並行して弦悦二胡学院(旧称:青空田宇二胡教室)を立ち上げ、日本において本場の二胡を普及させることを目標に、丁寧且つ熱意ある指導を行っている。2017年、自身の編著による『二胡演奏の科学 理論と実習』を出版。